



令和5年4月発行
(年間2回発行)



京都府スーパーサポートセンター（SSC）は、京都府の特別支援教育の拠点として、発達障害等のある子ども一人一人の自立と社会参加を目指し、就学前から卒業後に至る切れ目ない特別支援教育の体制整備を、下記の5つの機能を活用し総合的に推進しています。

地域を支える研修支援では、令和4年度は84件、4823名の皆様に研修を届けることができました。教育関係者等を対象とした「秋の研修会」や、広く府民の皆様を対象とした「府民講座」では、時流を反映したテーマや内容を設定した研修会を実施しました。学校や地域のニーズに迫る依頼研修については、依頼に応じたテーマでの研修や事例研修等を60件行いました。どれも府の専門家チーム委員等が講師となり、教育、医療、福祉等の幅広い専門的な知見を生かし、明日からの実践に必要な内容を深く学ぶ機会となっています。研修参加者の皆様には、それぞれのお立場で特別支援教育を広く推進していただき、これからの共生社会の形成に貢献していただけることを期待しています。

京都府スーパーサポートセンター(SSC)ってどんなところ？

5つの機能を活用し総合的な支援者支援に取り組んでいます。

視覚・聴覚支援については、京都府南部地域を対象にして、来所や巡回相談、また障害理解教育授業サポート等の理解啓発に取り組んでいます。

- | | | | | |
|---|--|---|---|---|
| <p>1</p> <p>研修支援</p> <p>特別支援教育に関わる研修会の開催や、依頼に応じた研修会講師の派遣の実施</p> | <p>2</p> <p>相談支援</p> <p>各圏域の地域支援センターや園、学校等を通して、特別支援教育に関する相談支援を展開</p> | <p>3</p> <p>調査・研究</p> <p>府内の特別支援教育の実践に基づき、関係機関と連携した研究や協議を推進</p> | <p>4</p> <p>情報の収集・発信</p> <p>特別支援教育に係る実践や最新情報を収集し、ホームページやリーフレット、「SSCだより」等で発信</p> | <p>5</p> <p>視覚・聴覚支援</p> <p>京都府南部地域在住の就学前から高校卒業までの子どもを対象にした来所・巡回相談</p> |
|---|--|---|---|---|

府内全域の支援ネットワークの構築

～皆様に届けたい研修～

令和5年度SSC研修のお知らせ（計画）

研修名等	時期・形態	テーマ講師
秋の研修会	令和5年10月6日(金) 予定 会場開催 (SSC) +YouTube 限定配信	「今もう一度、子どもたち一人一人に『特別支援教育』を届けるために」 ～子どものセルフアドボカシーを育て、ユニバーサルデザインの視点をもとにした組織的支援～ (仮) (講師) 関西学院大学 教育学部 教授 菅原 伸康 氏
府民講座 京都府教育委員会主催 SSC 主管	令和6年1月20日(土) 予定 オンラインライブ配信	「発達障害児者一人一人の『自分らしい生き方』を実現する社会を目指して」 ～高等教育の視点から、自立に向けた本人主体の支援の在り方を考える～ (仮) (講師) 京都大学 学生総合支援機構 准教授 村田 淳 氏
視覚支援指導者研修会Ⅰ 視覚支援指導者研修会Ⅱ	令和5年5月～7月 7月～8月頃	「見えにくさのある児童生徒の理解と支援」 (YouTube 限定配信) 「見えにくさのある児童生徒につけたい力」 (会場開催)
聴覚支援指導者研修会Ⅰ 聴覚支援指導者研修会Ⅱ	令和5年5月～6月 7月～8月頃	「聴覚障害の理解と支援」 (YouTube 限定配信) 「聴覚障害のある児童生徒のための言語指導」 (仮) (会場開催)
研修の種類	形態・内容・講師等	
各教育局との共催研修	京都府内の各教育局と連携し、共催研修会を実施いたします。 各教育局からのお知らせをご確認ください。	
依頼研修 各学校、教育委員会、各種団体等からの依頼研修	各校や園、各種団体等からのニーズに応じた研修を実施いたします。 例年の実績) 研修講師：府の専門家チーム委員、SSC スタッフ テーマ：「アセスメントと具体的支援」「学級経営、校内支援体制」等	

府専門家チーム委員による 相談支援・研修支援

京都府の特別支援教育推進のため、京都府スーパーサポートセンター（SSC）には、府専門家チームが配置され、教育・医療・心理・福祉等の多岐にわたる専門分野の委員（56名）と、SSCスタッフが連携しながら、相談支援・研修支援を行っています。

令和4年度、府専門家チーム委員に携わっていただいた実績としては、SSCが企画する研修の講演講師・助言者等に加えて、各教育局との共催研修や地域からの様々なニーズに応じた相談支援・研修支援など、延べ89件、46名の委員の方々に、幅広く活躍していただきました。

相談支援

府立特別支援学校（13校）にそれぞれ設置されている地域支援センターとSSCとが連携し、府専門家チーム委員に依頼しての巡回相談やリモートによる相談等を実施しました。

専門的な知見から、子どもの状態の見立てや各学校での支援等について、ご助言をいただきました。

また、右のリモート画面の写真の様に、Web会議システムを活用して、地域支援センターやSSCに対しても、アドバイスや貴重な情報を提供していただきました。



相談者：地域支援コーディネーター
(左側お二人)

助言者：
府専門家チーム委員 村田 淳 氏

研修支援

令和4年度、各学校や関係機関（団体）からの依頼に基づく研修（計60件）では、「障害特性の理解と支援」に加えて「子どもの見立て・アセスメント」「学級経営や校内支援体制の構築」「合理的配慮の対応」等の様々なテーマによる依頼が多くなってきました。また、形態としては、講義型のものだけではなく、講師から授業参観後に助言を得るといった内容を設定したり、具体的な事例をとおしてグループワークを入れたり、それぞれの実態やねらいに合わせて講師と相談されながら形態や内容を工夫され、現場のニーズに応じながら、より専門的で質の高い研修を実施されるケースが多くなっていきます。



講師：府専門家チーム委員 高松 崇 氏



講師：府専門家チーム委員 佐藤 美幸 氏



講師：府専門家チーム委員 小谷 裕実 氏

令和5年度の府専門家チームは、新しく教育分野（視覚障害）に、**広島大学大学院 人間社会科学研究科 准教授 氏間 和仁 氏**をお迎えし、併せて56名の委員の皆様にお世話になります。

SSCのHPに、「**令和5年度 府専門家チーム一覧**」を掲載し、各委員の専門分野や紹介キーワード等を記載しておりますので、ご参照ください。

特別支援教育に関わる相談支援・研修支援の依頼について

相談支援の依頼

園・学校現場で巡回相談等を希望される場合は、まずは各圏域の地域支援センターへご相談ください。必要に応じて、各地域支援センターとSSCが連携し、府専門家チーム委員の派遣調整を行います。

研修会の講師派遣の依頼

京都府内の学校等や各教育局、各市町（組合・連合）教育委員会、就学前の子どもに関わる機関等からの依頼に応じて、府専門家チーム委員やSSCスタッフ等を派遣しています。

詳しくは、「**令和5年度 研修支援（講師派遣）利用のしおり**」（HPにも掲載）をご覧ください、SSCホームページ内の「**研修申込フォーム**」からご依頼ください。

SSCでは、皆様の研修をより良くサポートするために、令和5年度より新しく「**研修サポートシート（名称版）**」を導入予定です。研修についてご不明な点がございましたら、いつでもご相談ください。

京都府スーパーサポートセンター（SSC）

ホームページ <https://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-ssc/cms/>

〒611-0031 京都府宇治市広野町丸山10（京都府立宇治支援学校内2F）TEL 0774-41-3703

HPをリニューアル
しました。
ご覧ください♪

